

ぐるり39

～自治調査会だより～

2023

5

NO. 116

[発行日]
2023.5.1



檜原城跡より上元郷地区を望む

【写真提供】檜原村教育委員会【撮影場所】檜原城跡

- ▶ 多摩東京移管130周年
・多摩市町村のあゆみ 2
- ▶ 報告書をご活用ください 4
- ▶ オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト
市町村の取組紹介 6
 - 昭島市 花の応援事業
 - 調布市 調布市いきものフォトコンテスト
 - 奥多摩町 森林環境整備事業
- ▶ 島じまん2023 7
- ▶ 多摩交流センターだより
 - ・2023年度広域的市民ネットワーク活動支援制度申請団体募集中・・・8
 - ・2023年度広域的市民ネットワーク活動等事業助成の対象事業が決まりました 9
 - ・TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ 9
 - ・多摩交流センター会議室利用登録団体一覧 10
- ▶ 多摩・島しょ とっておき歴史発見 ～檜原村～ 14

Contents

5月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

多摩東京移管130周年！

多摩市町村のあゆみ

今から130年前、多摩地域は神奈川県から東京府に移管されました。皆さんはこのことをご存知でしたか？130周年にあたる今年度、どのような変遷で現在の姿になったのか、当調査会の多摩東京移管120周年記念「多摩市町村のあゆみ」より抜粋して不定期に掲載します。まずは、多摩地域が神奈川県から東京府に移管された経緯について、見てみましょう！

神奈川県から東京府へ

① 明治維新と多摩郡

明治という新たな時代が幕明けた1867年、明治政府は、藩はそのままに、徳川幕府の直轄領と旗本領に府と県を置く府藩県三治制をとりました。大部分が直轄領と旗本領だった多摩郡は、品川県、葦山県、神奈川県と旧大名領の飛地に分かれました。神奈川県には横浜居留地十里以内の外国人遊歩地(※)が属することになりました。

※外国人遊歩地

幕末の開国以降、外国人は居留地に住むことを義務づけられ、居留地周辺に外国人が自由に外出できる遊歩地が設けられた。横浜居留地には原町田、八王子、日野などが含まれていた。

明日自慢したくなる!?
まとめ情報

- 🏠 1867(明治元)年、多摩郡はいくつかの県に分かれてしまった！
- 🏠 一部は神奈川県に属することになった！

② 神奈川県と東京府に分かれた多摩郡

1871(明治4)年の廃藩置県が実行されて、府県二治制に移行します。当初、多摩郡は東京府と入間県に属することに決まりました。ところが神奈川県は、外国人遊歩地部分だけは神奈川県に据え置いてほしいと政府に願い出ました。すると、政府は東京府と入間県に対して多摩郡を神奈川県に引渡すよう命じました。神奈川県の実望は外国人遊歩地部分のみでしたが、多摩郡全体が神奈川県に属することになったのです。

これに対して、東京府に隣接し、地理的にも経済的にも関係が深い多摩郡東部の村々から反対の声が挙がりました。この願いは政府に認められ、1872(明治5)年8月、中野村ほか31村が東京府へ移管されました(現在の中野区と杉並区にあたります)。こうして多摩郡は神奈川県と東京府に分かれました(図の①)。

明日自慢したくなる!?
まとめ情報

- 🏠 1871(明治4)年の廃藩置県で、多摩郡全体が神奈川県に！
- 🏠 翌年、一部(現・中野区、杉並区)は東京府に！

② 三多摩郡の誕生

1878(明治11)年に郡区町村編制法が制定されると、旧来の郡は行政区画になって郡役所と郡長が置かれました。また、郡域が広い郡は分轄されました。その結果、神奈川県に属した多摩郡は北多摩郡・南多摩郡・西多摩郡(いわゆる三多摩郡)に分轄され、東京府に属した多摩郡は東多摩郡となり、それぞれに郡役所(※)が設置されました(図の②)。

東多摩郡は
意外!?な場所だった!

※郡役所設置地

北多摩郡役所	府中駅(現・府中市)
南多摩郡役所	横山宿(現・八王子市)
西多摩郡役所	青梅町(現・青梅市)
東多摩郡役所	中野村(現・中野区)
(以前は「駅」や「宿」を名乗った町村があった)	

明日自慢したくなる!?

まとめ情報

- 🏠 今から145年前に、いわゆる三多摩郡は誕生した!
- 🏠 現在の中野区と杉並区は東多摩郡だった!

③ 三多摩郡移管の経緯

1893(明治26)年2月18日、衆議院に東京府及び神奈川県境域変更に関する政府案(西南北多摩三郡の東京府移管)(※)が提出されました。法律案は第四議会の最終日2月28日に衆議院と貴族院の両院を通過し、3月4日に公布され、4月1日には三多摩郡は神奈川県から東京府へ移管されました。法案提出から移管実施まで、わずかひと月あまりの出来事でした(図の③)。

※移管理由

- ・東京市の水道改良事業のために水源の涵養保護と森林濫伐の取締りが必要である
- ・元来三多摩郡は東多摩郡と一郡をなしてお互いの利害が共通しているなどが挙げられた。

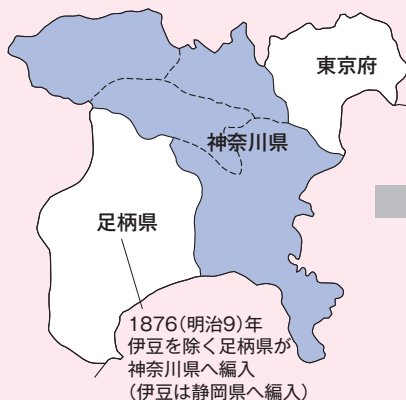
明日自慢したくなる!?

まとめ情報

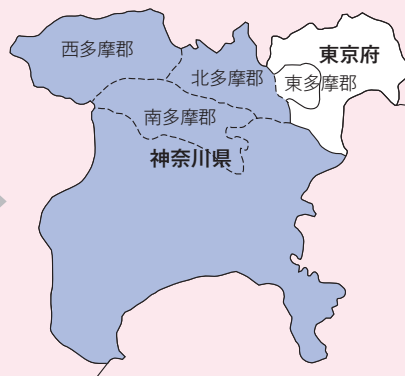
- 🏠 130年前の三多摩郡の移管は、法案提出からわずかひと月あまりであっという間に実施された!

(公益財団法人東京市町村自治調査会「多摩市町村のあゆみ」より)

① 1874、1875(明治7、8)年頃



② 1878~1893(明治11~26)年



③ 1893(明治26)年~

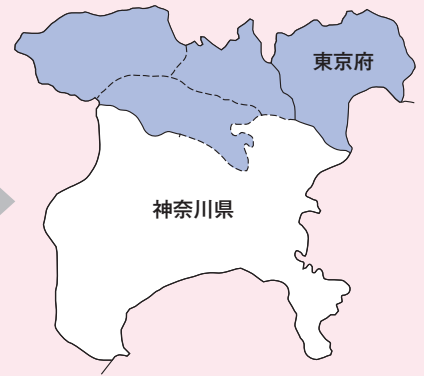


図 多摩郡管轄の変遷 (小平市中央図書館「多摩東京移管前史資料展図録」より)

報告書をご活用ください

～自治調査会では、幅広い分野の調査・研究を行っています～

自治調査会では、1986年の設立以来300件を超える調査研究報告書を発行してきました。2013～2022年度に発行した調査研究報告書は、当調査会ホームページ（<https://www.tama-100.or.jp>）で閲覧・ダウンロードすることができます（一部の報告書を除く）。今回は、2022年度に実施した調査研究等の報告書を紹介します。

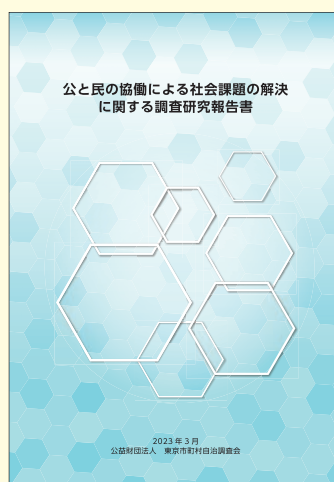
自治体におけるケアラー支援の方策に関する調査研究報告書



ケアラーは、介護の中で心身の健康を害したり、社会的に孤立してしまうなど、一人ひとりが日々の多様な問題を抱えている方が多く、自治体の支援の重要性が高まっています。改正社会福祉法によって創設された重層的支援体制整備事業に取り組み始めた自治体もあるものの、多面的なケアラー支援までカバーできている自治体はまだ少数と思われます。

本調査研究では、ケアラーや自治体の現状と課題を踏まえ、ケアラー支援を充実させていくための具体的取組について提示しています。

公と民の協働による社会課題の解決に関する調査研究報告書



自治体の経営資源が限られる中、複雑化・多様化する地域課題を解決するために、行政と民間事業者、大学等が協働で公共サービスの提供などを行う公民連携の必要性が増してきています。

本調査研究では、ハード面に比重を置いたPFIや公設民営等に関する制度ではなく、公民連携（PPP）として民間事業者や大学等と協働による、行政の視点と異なるアイデアも活用した地域課題の解決のあり方、連携手法、それによる効果について提示しています。

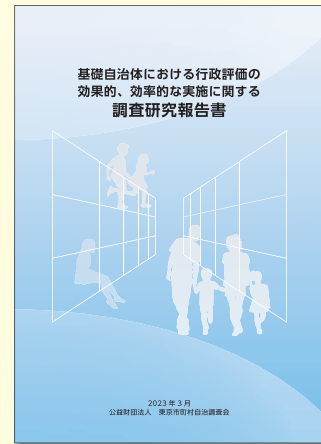
自治体におけるナッジの活用に関する調査研究報告書



ナッジ (nudge : そっと後押しする) とは、行動経済学の知見の活用により、「人々が自分自身にとってより良い選択を自発的に取れるように手助けする政策手法」で、これまでアプローチしづらかった課題にも対処し得る手法のひとつです。

本調査研究では、自治体がナッジを導入する際に、参考となる事例やプロセス、効果的な推進体制などを取りまとめています。

基礎自治体における行政評価の効果的、効率的な実施に関する調査研究報告書

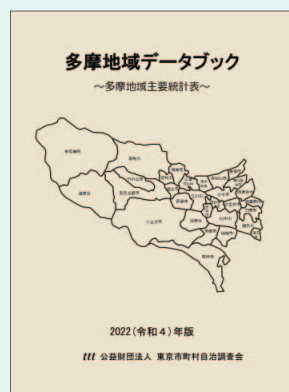


行政評価は、事業の改善、説明責任の確保をしていく上で重要とされています。一方、行政評価を導入している自治体は、行政評価を実施する上での課題を抱えています。また、行政評価を導入できていない自治体もあります。

本調査研究では、行政評価を導入、運用、改善段階に分け、各段階の取組を提示するとともに、多摩・島しょ地域自治体向けに有効な行政評価のあり方を提示しています。

多摩地域データブック 2022(令和4)年版

今後のまちづくりや政策形成など行政運営上の基礎資料として、「人口・土地」、「産業」、「都市基盤」など主要な統計データ集を作成しました。



多摩地域ごみ実態調査 2021(令和3)年度統計

多摩地域の清掃事業及びリサイクル事業に関する基礎的な統計データ集を作成しました。



市町村財政力分析指標 (平成24年度から令和3年度まで)

財政力指数や経常収支比率など計11の分析指標を、過去10年度分掲載したデータ集を作成しました。

市町村税政参考資料 (平成24年度から令和3年度まで)

主要税目である市町村民税などの調定収入状況等を、過去10年度分掲載したデータ集を作成しました。

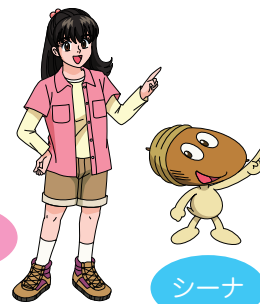


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。多摩・島しょ地域の市町村で本助成を活用して実施された取組を紹介します。



かれん

シーナ

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

1 昭島市

花の応援事業

昭島市では、毎年6月にマリーゴールドやポチュラカ、10月にはパンジーやアリッサムなど、季節ごとの花を駅や市役所、公園、学校などの公共施設等に市民ボランティアや小中学校の児童・生徒と一緒に植える「花の応援事業」を実施しています。

今年度は、市庁舎前にあるプランターカバーを市公式キャラクター（アッキー・アイラン・ちかっぱー）が刻印された多摩産材を使用した物にリニューアルし、季節の花を植えました。

昭島市を訪れた際は、みんなで心を込めて植えた綺麗な花々をぜひご覧ください。



【問合せ先】昭島市 環境課 TEL 042-544-4341

2 調布市

調布市いきものフォトコンテスト

調布市では、市内の自然環境の再発見と生物多様性への理解を深める目的で「いきものフォトコンテスト」を実施しています。

2022年度は多摩川部門と市内部門の2部門で、市内の多摩川や里山などに生息する野生の生き物を主体とした写真を募集したところ、多摩川部門34点、市内部門38点、合計72点の応募をいただきました。応募いただいた作品を多摩川自然情報館に展示し、入館者等の投票と専門家の評価の結果、10点を受賞作品に決定しました。

多摩川自然情報館で受賞作品を展示していますので、ぜひご来館ください。



【問合せ先】調布市 環境政策課 TEL 042-481-7086

③ 奥多摩町

森林環境整備事業

奥多摩町

Tama

奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1の面積に相当する225.53km²の行政面積を有し、その約94%が山林であり、町全体が秩父多摩甲斐国立公園の中にある豊かな自然に恵まれた「巨樹と清流のまち」です。この豊かな自然を後世に永く引き継いでいくために、町では環境の保全や資源循環型社会づくりを目的とした事業を実施しています。特に、森林の水源涵養・温室効果ガスの吸収効果の向上や花粉症発生源の抑制、保健休養機能の向上を図るため、スギ・ヒノキ等の人工林の間伐・枝打ち作業を継続的に実施しています。

【問合せ先】奥多摩町 企画財政課 TEL 0428-83-2360

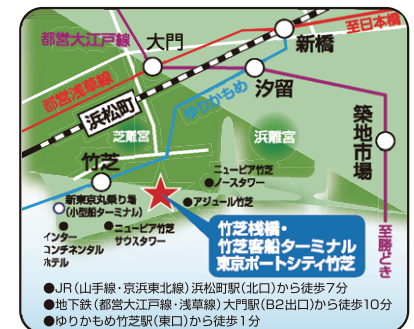


探そう!
かんどう
東京の“感島体験”

伊豆諸島 小笠原諸島 東京愛らんどフェア

島じまん
2023

伊豆諸島・小笠原諸島の
魅力発信イベント
5年ぶりの開催です！



詳しくはwebで検索！

島じまん2023

検索

お問い合わせ 島じまん実行委員会事務局
TEL: 03-3233-8399
<https://www.tokyoislands-net.jp/shimajiman2023>

5月13日(土) 14日(日)

AM10:00→PM6:00(14日はPM5:00まで)
竹芝桟橋・竹芝客船ターミナル/東京ポートシティ竹芝

入場無料



多摩交流センターだより

～活動支援制度を活用して広域的な市民活動を始めてみませんか？～

募集中

2023年度 広域的市民ネットワーク 活動支援制度申請団体

当調査会では、多摩地域を先導するまちづくり運動として、市町村の枠を越えて行われる市民活動がより拡大し、充実したものとなるために支援しています。

現在、市民活動は様々な分野・テーマに及んでおり、より市民の力が必要とされています。

日頃から行われている市民の広域的な活動の成果や発表の場の経費の一部を助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとづくり、まちづくりへとつなげていきます。

活動支援制度とは？



1 対象

市民活動の一つの市町村だけでなく、複数の市町村で行う活動として、新たに広域的な市民ネットワークをつくってみたい、もっと拡充したいとお考えの市民団体

2 助成率及び金額

- ・助成対象事業費の60%（30万円が限度）
- ・助成期間は、連続する3年度の間で2回まで（ただし、1年度間で1回の支援が限度）

申請の主な要件は？

1 支援の対象となる主な要件

- ・多摩地域で広域的な市民活動をしてみたい、または、拡充したいとの意向のある団体で、自立を目指していること。
- ・本拠地が多摩地域内にあり、活動区域が2以上の多摩地域の自治体である（志向している）こと。
※既に自立的な活動を継続して行っている団体、過去に当調査会の助成制度・支援制度を受けた団体は対象外です。

2 支援対象となる主な活動（事業）要件

- ・多摩地域のまちづくりにおける広域的な課題を活動テーマとしていること。
- ・多摩地域全体の市民を対象とした活動（事業）であること。
- ・市民団体が主体的、創造的に取り組む活動（事業）であること。

※そのほかにも申請に当たっての要件がありますので、下記の方法で制度の詳細をご確認ください。

制度の詳細は、多摩交流センターで配布している「2023年度広域的市民ネットワーク活動支援制度【活動支援】の手引き」、または、当調査会のホームページ（<https://www.tama-100.or.jp>）をご覧ください。「手引き」はホームページ内でダウンロードできます。

申請にあたっては、随時相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください（事業実施の2カ月以上前までにご連絡ください）。

※この制度は、当調査会の2023年度予算の範囲内での実施になります。

問合せ先

公益財団法人 東京市町村自治調査会 企画調査部 企画課
東京都府中市新町 2-77-1 TEL 042-382-7781 受付時間：平日 9:00～17:00

2023年度広域的市民ネットワーク活動等事業助成の 対象事業が決まりました

当調査会では、市町村の枠を越えて行われる芸術文化、環境、福祉、まちづくり、国際交流等の市民活動を支援しています。活動の成果や発表の場の経費を一部助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとつづくり、まちづくりへとつなげていきます。

認定事業 5事業（5団体）

	事業名	団体名	事業実施予定日	実施予定場所
1	奥多摩セラピーウォーク	セラピーウォーク実行委員会	2023年4月29日(土・祝) ～5月7日(日)	JR奥多摩駅～奥多摩 むかし道～奥多摩湖
2	奥多摩ふれあいカーヌーフェスティバル 2023	特定非営利活動法人 奥多摩カーヌーセンター	2023年6月4日(日)	奥多摩町氷川深谷～ 白丸湖特設カーヌー コース
3	第5回多摩地区市町対抗囲碁団体戦	多摩地区市町対抗囲碁団体戦実行 委員会	2023年8月20日(日)	八王子市芸術文化会館 「いちょうホール」
4	山のふるさと村音楽祭	山のふるさと村音楽祭実行委員会	2023年10月中旬	東京都立奥多摩湖畔 公園 山のふるさと村
5	第14回クラブクラブカーニバル 星の王子様	音楽工房アトリエMINS	2023年10月22日(日)	パルテノン多摩

*日程、開催場所については予定です。

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

連続講座

アジアの中の日本

第2回 ～在外華人社会とシンガポール～

講師 みやもと けんすけ
宮本 謙介 氏

北海道大学名誉教授。社会学博士。専門はアジア社会経済史、現代アジア社会経済論。2020年からTAMA市民塾の運営に参加。著書に『アジア開発最前線の労働市場』など多数。

内容 アジアは激動の時代を迎えています。現代アジアについて、単なる時事解説ではなく、背後にある歴史的・アジア的な固有の諸問題を掘り下げます。毎回特定のテーマと国・地域に焦点を当てながら、現代アジアと日本の関わりについて、皆さんと共に考えます。

日時 2023年6月25日(日) 14:00～16:00 (開場 13:30)

会場 多摩交流センター 第2会議室
府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
(京王線 府中駅北口 徒歩3分) ※駐車場はありません。

申込 不要(当日会場にお越しください)

定員 先着24名

受講料 無料

※今後の予定(第3回9月・インド)、(第4回12月・台湾)

毎回、当日先着順で受付けます。

問合せ 多摩交流センター内 TAMA市民塾 TEL 042-335-0111 (土・日・祝除く平日9:00～16:00)

新型コロナウイルス感染防止のため、会場ではこまめな手指のアルコール消毒をお願いします。

多摩交流センター 会議室利用登録団体一覧

多摩交流センターでは、広域的市民団体の活動の場として3つの会議室を提供しています。4月1日現在、80団体が登録・利用していますので、興味のある団体がありましたら、多摩交流センターまでお問い合わせください。また、登録・利用を希望する広域的市民団体の方は、登録の条件等を多摩交流センターまでお問い合わせください。(TEL 042-335-0100)

分野	団体名	活動内容	活動日	会費(円)
音楽	コカリナサークルくるみ	コカリナ(木製の小さな笛)の演奏	2,4木曜の午前 (月2回)	2,000/月+ 1,000/年
	F & F	フルートアンサンブル	1,3火曜の午前	2,000/月
	美空ひばり学会	昭和の歌謡史を通じて、その時代・文化等を幅広い世相の歩みの中で学ぶ	月1回	300/月
	合唱ミュージカル VIVA!TAMA 実行委員会	舞台活動(音楽分野)による社会参加	火曜の夜間 (月2回)	1,000/月
	仏文化研究会シャンテ	シャンソンを通じてフランスの文化を学ぶ	1,3水曜の午後	2,000/回
	ブーケ・ド・シャンソン	音楽を通して多摩地域の文化活動の発展と歌唱力の向上を図る	2月曜の午後	1,000/月
	ウクレレ アロハ	ウクレレ演奏の技術向上と会員相互の親睦を図る	1,3金曜の午後	2,000/月
演劇	葵の会	演劇活動を通じて地域と交流を図り、楽しく芝居を行う	1,3火曜の夜間	1,000/月
	アルディラ 2001	プレイバックシアター(みんなで即興劇)の体験を通して、様々な気持ちをわかちあう	月1回	なし
	朗読劇の会「ひびき」	演劇と朗読の楽しさを併せた朗読劇を通して心身の健康を図る	3金曜の午前	1,500/月
芸能	府中青樹会	謡曲の修練を通して日本古典文学に対する理解を深め、地域の文化的発展に貢献する	不定期 (月2回)	2,500/月
	落語長屋	ビデオ鑑賞や独演会で(日本の話芸)落語を楽しむ、演目にちなんだ名所、旧跡を訪ね歩く	3木曜の午後	100/回 独演会1,200/回
	マジマジ会	マジック技法の向上を通じて仲間づくりをはかる	1,3金曜の午後	500/月
健康・スポーツ	TAMA 游気の会	易しく穏やかな気功法を学ぶ	2,4火曜の午前	2,000/月
	吹矢「いぶき会」	スポーツウェルネス吹矢の普及と、技術の習得を通じての健康づくり、仲間づくり	日曜の午前3回と 土曜の午後1回	500/月 入会金 1,000円
	続けよう足もみ健康法の会	足もみ健康法の実施による心身の健康の向上	2,火曜の午後 3,水曜の午後	1,000/月
語学	TAMA 中国語会話同好会	楽しみながら中国語を学ぶ(初・中級)	2,4水曜の午後	2,000/月
	日中交流学習会	中国語の学習を通じて会員相互の親睦をはかる	土曜の午前 (月2回)	3,000/月
	中国文化研究会	中国語の勉強を通して、知識の向上と会員相互の親睦を深める	1,3木曜の夜間	10,000/3カ月
	楽しい中国語	中国の言語や文化、風土について学ぶ	2,4金曜の午前	2,000/月
	本気で学ぶ中国語の会	中国語の会話・発音・文法を基礎から学ぶ	1,3月曜の午前	1,000/回

分野	団体名	活動内容	活動日	会費(円)
語学	中国語けやきの会	中国語の学習と中国文化を学び、多摩地域の文化の発展に寄与する	1,3火曜の午前	2,000/月
	Friday English	日常英会話の学習と交流及び地域社会への貢献	1・2・3・4・金曜の夜間	4,000/月
朗読	こころつたえ	朗読を通じ会員相互の親睦をはかり、心身ともに健康な生活を営む	1,3水曜の午前	2,000/月
	朗読の会「音めぐり」	朗読に関する表現活動を行うことで多摩地域の市民交流の発展に貢献する	2,4水曜の午後	2,000/月
文芸・教養	「エッセイの会」	エッセイや文集の制作	1土曜の午後	4,000/年
	400字の会	400字のエッセイを書くことによって、会員間の親睦を深める	1水曜の午後	100/月
	文流の会	400字程度の随筆を作成し、相互で講評を行う	2金曜の午後	1,500/年
	多摩詩塾	詩人研究と合評を主に、年一回の文学散歩と作品集作成	2水曜の午後	3,300/半年
	日本の古典文学を学ぶ会	源氏物語の原文を音読し、名文の味わいを体感する	2,4金曜の午前	2,000/月
	“源氏物語を読む”会	源氏物語を通じて古典への理解を深める	4火曜の午前	4,000/半年
	きずげほトトギス句会	伝統的な俳句を学び、吟行会で自然に親しみながら俳句を作る	句会:1金曜の午後 吟行会:4水曜	10,000/半年
	宮沢賢治同好会「ゴーシュの会」	賢治の童話や詩などを通して、彼の深い思想を学ぶ	木曜の午後 (月1回)	1,000/年
	中国語で漢詩を楽しむ会	漢詩を中国語で朗読することで漢詩や中国文化の理解を深めると共に、多摩地域の文化の向上や会員相互の親睦を図る	3火曜の午前	1,000/月
	絵画文化の会	絵画芸術を楽しみながら絵画文化への関心と理解を高め、多摩地域の市民文化の発展に寄与する	偶数月/1月曜 午前	3,000/年
	多摩チェス同好会	チェスに関する普及活動	2,4月曜の午後	1,000/3カ月
旧暦の会	明治以前まで使われていた暦(旧暦)について学習しています。七夕などの伝統的な行事、大安吉日などの仕組み、二十四節気などについても学ぶ	月1回	600/月	
歴史・文化	TAMA文化遊学	シルクロード史、仏教史の学習を通じて文化財研究マインドを高める	平日夜間	2,000/月
	TAMA市民歴史文化研究会	日本の古代史や関連する中国史・古代朝鮮史について学ぶ	2,4火曜の午後	500/回
	「歴史の道を歩く会」	多摩地域の歴史を探訪・甲州道中探訪	不定期(月1~2回)	400/回 +2,000/年
	土曜クラブ	国内外の歴史・風土や文化等について学び、会員相互の親睦を図る	2土曜の午後 (月1回)	必要時徴収
	世界の生活文化研究会	世界の生活文化とその背景(歴史・政治・宗教・風土等)や、世界遺産について研究する	3土曜の午後 (月1回)	1,000/年
	多摩地域近現代史を学ぶ会	アジア・太平洋戦争の実相を学ぶとともに、多摩地域への影響を横断的な交流と学習を通じて理解する	月4回程度	500/年
旅	旅のたから箱	旅行に関する研究や旅行談の発表、旅行についての情報交換等を行う	4水曜の午前	入会時1,000のみ
	旅クラブ	海外・国内旅行の体験や報告を通じて、知識の習得と会員相互の親睦を図る	1水曜の午前 (月1回)	必要時徴収

分野	団体名	活動内容	活動日	会費(円)
写真・映像	地球を撮ろう会	写真技術の向上と会員相互の親睦	不定期(月1回)	10,000/年
	TAMAビデオクラブ	ビデオ撮影、編集、作品の講評や、技術・使用機器についての情報交換	2,4土曜の午前	500/月
	府中ビデオサークル	映像制作の技術向上及び作品の上映を通じ、地域の交流を図る	2,4木曜の午後	100/月
書道・篆刻	蘭亭会	半紙・条幅を使用して書道の練習	2,4土曜の午後 (変更の場合もあり)	2,000/年
	篆刻の会	篆刻の製作・文献の調査研究	2,4火曜の午後 (変更の場合もあり)	10,000/年
水墨画・水彩画・スケッチ	遊画会	多摩地域を中心に戸外で淡彩スケッチ等	2,4金曜の午前	なし
	水墨画サークル会	自身の個性を活かし、自由なテーマで水墨画を描く	1,3水曜の午後	なし
	武蔵野スケッチ同好会	多摩地域を中心に、戸外で自然や風景のスケッチ等	2,4木曜 (10時30分~15時)	1,200/半年
	絵てがみサークルかえで	季節ごとにテーマを決め、絵てがみを作成	毎週木曜の午前	2,000/月
	スケッチ 300	多摩地域の公園等で、水彩画による淡彩スケッチを楽しむ	2,4火曜	入会時 1,000+7,000/ 半年
	日本画の写生を楽しむ会	季節の花、静物をモチーフにして日本画のスケッチ	2,4月曜の午前	3,000/月 (モチーフ代等含む)
	楽水会	水彩画を楽しく学びながら地域交流に貢献する	1,3木曜の午後	1,500/月
	スケッチ仲間の会	絵を描く技能の向上と、会員相互の親睦を図る	3火曜の午後	必要時徴収
	国際水墨の会	中国の伝統文化を学びながら現代中国水墨画に関する学習活動を行う	2,4月曜の午後	1,500/月
きりえ・折紙	きりえグループ「きり友」	きりえ創作の基本技術の習得と個々の個性を生かした創造性を養う	2,4金曜の午後	1,000/回 (材料費含む)
	多摩きりえの会	自分が描いたスケッチなどをもとに紙などを切り、貼り合わせてオリジナル作品を作る	1,3金曜の午前	入会時1,000 +1,000/年
	多摩折紙研究会	季節ごとのテーマにそった折紙作品の制作を通じて世代・文化の交流を図る	4木曜の午後	500+材料費/月
花	花のアトリエ風花	花と工作を一度に楽しみ、個々の“らしさ”を大切にするフラワーアレンジメントの会	2水曜	会費及び花・材料代として3,500/回
手芸・工芸	ヨーロッパの田舎ウィークエンドの手工芸	欧風ツールペイントを楽しく制作	2,4金曜の午前	1,500/月
	楽しいパッチワークキルト	優しい色あいの小物などをパッチワークで制作	3水曜の午前	1,500/月
	彩々の会	草木染で染めた糸や布で作品を作り、生活に取り入れて楽しむ	3金曜午後	入会時3,000
暮らし・福祉	ラボ国際交流	多摩地域周辺の青少年、家族の集まり。国際交流や異文化理解を促進する	基本的に火曜の夜間	500/月
	東京都多摩地区生涯学習インストラクターの会	生涯学習の推進に関する情報交換を行い、地域の発展を促す	不定期	2,000/年
	ごみ・環境ビジョン 21 役員会	ごみに関する情報を収集・発信し、環境に関する知識を深める	不定期	なし
	特定非営利活動法人 けやきの会	メンタルヘルスに関する支援活動を中心に、会員の自己研鑽及び住民同士の交流を図り社会貢献をする	月1回	5,000/年

分野	団体名	活動内容	活動日	会費(円)
暮らし・福祉	平成 25 年の家庭菜園クラブ	安全で丈夫な野菜栽培活動を通じて、会員及び地域に対し食の安全に関する知識向上に貢献する	年4回 (3・6・9・12月)	1,500/年
	菜園クラブ 27	無農薬野菜作りを学び会員間の情報交換を促し、会員の充実した家庭菜園を実現	年4回程度	1,000/年
	LD 等発達障害児・者親の会けやき	LD (学習障害) をはじめとする発達障害に関する啓発活動と会員交流	月1回(例会) 年1回(総会)	5,000/年
	楽しい菜園 18	無農薬栽培の知識をもとに地域の家庭菜園の運営向上を図る	年4回程度	1,000/年
	多摩地域労働相談センター	社会的に問題となっている労働や貧困と向き合うため、多摩地域において無料の労働相談を行い、労働問題の社会的な解決をめざす	不定期	なし (適宜カンパ徴収有)
	チマ・チョゴリ友の会	在日朝鮮・韓国の子供たちが、安心して暮らせるように、国際交流などの活動をとおして理解と助け合うことを学びあう	不定期	300/回
活野 動外	樹木観察「クロモジの会」	主に里山を巡り、環境や季節による樹木の生育を学ぶ	2水曜(戸外)	6,000/年
その他	東京アマチュア無線ネットワーク	アマチュア無線に興味を持つ団体、個人間の情報交換や相互交流	日曜の午前	1,000/年
	アロマセラピーの会	アロマセラピーに関する学習を通じて会員相互の親睦を図る	土曜の午前 (月1回)	700+材料費/月
	香草・木・花アロマの会	アロマセラピーを通して、自然の香り豊かな環境づくりに目を向け、健康観・自然観を養う	月1回	500/月 +材料費500

※掲載内容は各団体からの申出によるものです。

会議室の利用について

月曜日から土曜日までは、午前・午後ともに会議室の利用が多くなっております。利用希望が重なった場合は、抽選により利用団体を決定しています。

会議室の予約状況は、当調査会のホームページ及び事務室前の掲示板にて、週 1 回程度更新した状況をお知らせしています。

※現在、新型コロナウイルス感染防止対策のため会議室の定員を一部縮減、利用時間の短縮及び備品の貸出を一部中止しています。詳しくはホームページでご確認ください。

● 会議室の案内 (2023年5月1日現在)

会議室	定員	常設機器類
第1会議室	16名	ホワイトボード・テレビ
第2会議室	36名	ホワイトボード・テレビ
第3会議室	36名	ホワイトボード・テレビ

● 設置機器及び貸出し備品 (2023年5月1日現在)

(印刷機・コピー機は有料。
その他は無料でご利用いただけます。)

印刷機 (白黒 2円 / 枚、カラー 6円 / 枚、用紙は各自用意)
コピー機 (白黒 10円 / 枚、カラー 30円 / 枚、用紙代込)
プロジェクター、パソコン、CD/MD ラジカセットテープレコーダー、スクリーン、レーザーポインター、ブルーレイプレーヤー、マイク (有線・無線・タイピン型)

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

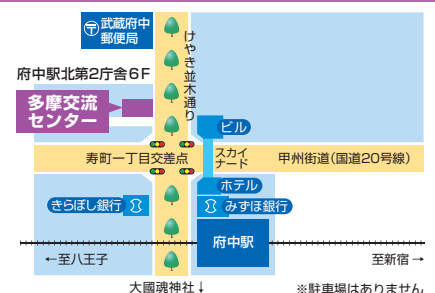
〒183-0056 府中市寿町 1-5-1 府中駅北第2庁舎 6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>

(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。





とっておき歴史発見

第26回 檜原村



身近な場所で歴史を発見！今回はわたげのボクが『重要文化財小林家住宅』と『登録有形文化財旧高橋家住宅』を紹介するよ。



重要文化財 小林家住宅



重要文化財小林家住宅は東京都西部の山岳地域に位置し、標高750mの位置に建っているよ。

この建物は18世紀前半に建てられた民家で、創建当初の部材を多く残しているんだって。東京都から山梨県へかけての民家の関連を知ることのできる貴重な建物で、建築的特徴が見られるほか、自然と共生しながら暮らしていた人々の生活を偲ぶことが出来るよ。



登録有形文化財 旧高橋家住宅



旧高橋家住宅は檜原村^{へんぼり}人里地区に建つかぶと造りの民家だよ。正面はせがい造りで、式台玄関を備えているよ。内法の高い内部空間で、座敷や神棚など、随所に良質な造りが見られるんだ。

7代目の当主が医者（漢方医）で、駕籠に乗り、山を越えて往診もしていたんだって。その頃から医者殿^{いしやど}の屋号で呼ばれていて、当時の駕籠も現存しているよ。



【現地案内】

◆ 小林家住宅

- ・開館時間 10:00～16:00 (11月～3月は15:00まで)
- ・休館日 火(祝日の場合は翌日)、年末年始

〈アクセス〉

- ・JR五日市線「武蔵五日市駅」下車 藤倉行きバスにて終点「藤倉」下車 バス停より徒歩1.3km
- ※モノレールを使用するコースもあり (事前予約制のため下記に問合せ)
- 〈問合せ〉090-5543-0750

【情報・写真提供】檜原村教育委員会 042-598-1011 (代表)

◆ 旧高橋家住宅

- ・開館時間 10:00～17:00 (12月～3月は16:00まで)
- ・休館日 月・火(12月～3月は月・火・水)、年末年始
- ※祝祭日は開館

〈アクセス〉

- ・JR五日市線「武蔵五日市駅」下車 数馬行バス約45分 「西川橋」下車 徒歩5分



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。 問合せフォーム▼

